

経営学部 リフレクションペーパー

(平成22年度後期授業アンケート結果に基づいて)

教員氏名 [大内 秀二郎]

1. 授業担当科目名

流通システム論Ⅱ (水曜1限・金曜6限の2クラス開講)

流通企業戦略論Ⅱ (木曜5限・金曜4限の2クラス開講)

2. アンケート結果に対する感想

各科目の10段階評価は、流通システム論Ⅱ〔水1：8.7、金6：8.7〕、流通企業戦略論Ⅱ〔木5：8.8、金4：9.1〕であった。

今期においても、前期と同様に映像資料などを講義に多く取り入れ、学生の関心を喚起することを図った。アンケートの自由記述欄からも、「ビデオなどでとても社会のことをリアルに知る機会があっておもしろいし、夢中になれる授業だ」、「内容の理解のために、ビデオや資料を使い、分かりやすい授業をしてくれていた」など肯定的な意見が多くみられた。

また、私の担当講義に関しては、「教員はクラスの勉学の雰囲気を保つように努めていましたか」に対する評価が低いことがこれまでの特徴であり大きな問題点であったが、今期は、「前期より静かになったので聞きやすかった」、「うるさい生徒をしっかりと注意し授業の雰囲気を保とうとしてくれた」などのコメントが増えてきており、授業環境維持の努力が奏功し始めていると感じている。

3. 来年度改善したいと思う点

上記の通り、静粛な授業環境維持のための努力についての評価は高まってきているものの、それでもなお「後ろの生徒が騒がしいにもかかわらずほとんど注意することがなかった」という指摘が相変わらず見られた。次年度も私語に対する注意を引き続き行い、受講者が講義に集中できるように努力したい。

また、「時間配分が悪かった」、「ちゃんと時間内に終わらない」という趣旨のコメントがいくつかあったこと、「もう少し授業スピードを速めてもいいと思います」という指摘があったことにも留意したい。丁寧な説明を心がけるあまり冗長な講義にならないように、理解が容易と思われる箇所について解説に時間を費やしすぎないようにしたい。

なお、今年度までは各科目とも複数クラス開講であったため授業の進度を揃えるために講義時間を延長したりあるいは早めに講義を終えてしまったりすることがあったが、次年度の流通企業戦略論Ⅰ・Ⅱについては1クラスのみ開講の予定であるため、そのような事態は避けられるはずである。